



ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書

1 整備提案の概要について

整備提案名	都筑民家園に市民に親しまれる本格的な「茶室」を整備										
提案グループ名	茶室を贈る有志の会+茶室まち普請・活用推進委員会										
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	横浜市 都筑区 大棚町西2番										
整備したい施設の 概要	<p>①身近に気軽に接することができる茶室を 私共は平成21年度中を目標に、都筑民家園に本格的な「茶室」とその露地や池の整備を進めようとしています。この茶室や露地は従来のような閉鎖的なものではなく、身近に気軽に接することができ、茶会や茶の稽古ばかりではなく多目的に(例えば歌会や句会にも)も使用できるものです。</p> <p>②日本の伝統文化の伝承からまちづくりへ 私共は都筑民家園において、この茶室や露地を活用し次世代へ日本の伝統文化を伝承し創造することを目的としています。更に、この茶室を日本の伝統文化の修練・発表の場、あるいは歴史学習の場として、また池はふるさとを再興する場として、育て継承していくことを目指しています。</p>										
整備助成金申請 予定額	助成金申請額 500万円 (整備工事費予算 3106万円)										
設計及び整備の スケジュール	<table border="0"> <tr> <td>平成21年 2月</td> <td>建築確認申請</td> </tr> <tr> <td>平成21年 3月まで</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>平成21年 4月</td> <td>建築工事着手</td> </tr> <tr> <td>平成21年 9月</td> <td>建築工事概略完成</td> </tr> <tr> <td>平成21年10月</td> <td>オープニングイベント</td> </tr> </table>	平成21年 2月	建築確認申請	平成21年 3月まで	実施設計	平成21年 4月	建築工事着手	平成21年 9月	建築工事概略完成	平成21年10月	オープニングイベント
平成21年 2月	建築確認申請										
平成21年 3月まで	実施設計										
平成21年 4月	建築工事着手										
平成21年 9月	建築工事概略完成										
平成21年10月	オープニングイベント										

2 創意工夫について

計画について、特 に工夫した点を記 入してください。 (住民等が持つ發 想、方法などを生か したアイデアやユニ ークさ及びデザイン への配慮)	<p>①広く意見を聞きながら、景観に配慮 都筑民家園の古民家旧長沢家住宅は、落ち着いた前庭の景観と共に広く地域の人々に愛されています。平成20年6月、私共は茶室の整備計画に関して地域の方々にアンケートを行い、景観や活用の観点から位置や規模について、開かれた形で検討を行い、8月末に整備計画案としてまとめました。</p> <p>茶室は前庭の北西角に配置されます。古民家に腰を下ろしたとき、この位置は視線から外れ景観を阻害しません。池の循環ポンプなど既設物があり撤去や移設が必要ですが、景観確保の観点からこの位置を選びました。</p> <p>②古民家と茶室を繋ぐコンセプト「用の美」 古民家が持つ縄文的な匂いと、茶室が見せる数奇屋的なたたずまいの融合がデザインの課題でした。私共は宮大工の棟梁に教えを請いながら、「用の美」すなわち「全てには用がある」、品性良く力強く、見て美しい、基本を抑えてなお創意工夫がある、これをコンセプトに掲げようとしています。</p> <p>③「ふるさとの景観」をもつ自然な露地 循環ポンプの移設が必要なことから、現在あるコンクリート張りの無機質な池を「ふるさとの景観」をもつ自然な池に改修します。新たな池は茶室の露地(茶庭)であり、地域の人々が創り育てるふるさとでもあります。</p>
整備における地域 での費用や労力の 負担について、特	<p>①寄付金が財源の根幹 地域のある関係者から資金提供の申し出があり計画がスタートしました。建築工事費の多くはこれで賄います。</p> <p>②地域の協力による参加型露地づくり</p>

<p>に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細について は、「想定整備費用内訳書（第3号様式）」に記入してください。</p>	<p>私共は参加型の茶室建設を手作り的な普請で行います。例えば、壁を塗る、たたき(三和土)を共同作業で行う、植木・庭石など露地作りに参加するなど企画しています。また、職人さんによる仕事の体験学習会を予定します。例えば、大工・左官・屋根葺き・建具・畳などを考えています。</p> <p>③小学生と共にビオトープで池を再生</p> <p>また、池の改修ではビオトープ方式を活用し、地域の小学生と協力して「ふるさとの景観の再生」を進めます。早瀬川に自生する動植物を学び、できるだけ機械に頼らないで自然の力を利用した整備と維持管理を進めます。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5)}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5) 施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<p>①活用推進委員会が発足</p> <p>この程「都筑民家園茶室まち普請・活用推進委員会」を設置しました。町内会長や小学校長が参加する都筑民家園管理運営委員会の下部組織として位置づけています。茶室の建設、維持、管理について技術を蓄積し、茶の湯を通じた活動で地域の歴史や文化に関する知識を深め、日本伝統文化をテーマにまちづくりイベントを他の団体とも連携を深めながら開催します。</p> <p>②茶室の維持管理は新たな協力者グループで</p> <p>茶室の維持管理は「贈る有志の会」を継承する「都筑民家園の茶室を守る会」が担当し、16番目の協力者グループとなります。茶室に関わる大規模修繕費、光熱費などの負担は横浜市施設と同じになる旨北部公園緑地事務所から回答をいただきました。また、畳替えなどの小修繕は寄付金の中から負担します</p> <p>③池の維持管理も自前で</p> <p>池周辺の植栽管理、雑草引き、小規模な清掃は、園芸サークル等の協力者グループの活動項目に組み入れていただく予定です。定期的な清掃、泥上げ、改修等は池の管理協力グループを立ち上げ、ボランティアで行います。</p>

3 実現性について

<p>地域（地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等）での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<p>①市長より寄付受納書</p> <p>平成19年12月に当会から横浜市長あて茶室の寄付申出書を提出し、平成20年1月28日市長より寄付受納書を頂きました。</p> <p>②公共施設管理者と協議を進行中</p> <p>平成20年9月から北部公園緑地事務所と協議を始め、建築確認申請の事前相談を進めています。今回の建物は第1種低層住宅専用地域で公園施設として建設可能との返事を横浜市建築審査課からいただきました。また、福祉のまちづくり条例に関しては同建築環境課と必要な事前協議を実施中です。</p> <p>③近隣住民、関係地域組織からも合意を</p> <p>都筑民家園に隣接する大規模団地の自治会長には、茶室建設を「広報」で住民に周知するとの了解をいただき、1月末までには実施いただく予定です。</p> <p>地元の牛久保東町内会長からも、今後、建設が確定したら町内会の「広報」配布の際(毎月)会員に周知することで了解をいただきました。</p> <p>更に近隣の中川小学校長からは茶の湯や和の作法の体験、茶室の見学、ビオトープの池作りなどを授業や行事の一環として検討したいとのお話をいただきました。</p>
--	---

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案</p>	<p>①伝統文化やふるさとの再興</p> <p>この地域は新しく開発されたニュータウンの一角で、小さな子供たちは日本の伝統文化や暮らしに接する機会が無く、先生方やご両親は心配しています。近隣の小学校では子供たちに「ふるさと」の感覚が無いことに危機感を感じ、校長先生はふるさとづくりに大きな努力を注いでいます。また隣接の団地では若いお父さんが理科、社会の手ほどきを進め、子供たちとの接点作りを模索しています。この茶室はこれらの活動に大いに役立つはずです。</p> <p>②市民レベルでの国際交流</p> <p>都筑区内には2700人の海外の方々が住んでいます。日本の伝統文化をこの方々に紹介し、交流を深めることは大切なことですが、なかなか機会もあり</p>
---	---

書よりも具体的に記入してください。	<p>ません。横浜開港150周年記念を契機としてこの茶室を通じ、広く市民レベルでの国際交流に貢献することはとても意味深いことと考えます。</p> <p>③開かれた市民の茶室</p> <p>従来、茶の湯は特定の人々が閉鎖的な空間の中で執り行ないました。しかし今回は、開放的な空間の中で、多くの地域の方に日本の伝統文化に接していただけるよう計画しました。古民家と同様に自由に見学ができますし、気軽に「茶の湯」を親しんでいただくような様々なイベントを用意します。</p>
-------------------	---

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。 (材料の調達方法や施行業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2創意工夫について」に記入してください。</p>	<p>①「威風に無く結構に無く手際良く」 茶室はお金をかけなければきりが無いと言われています。この茶室は資金提供者の意思もあり奢侈なものとしていません。そして予算的制約の中で最大限、本格的な茶室の整備を工夫しました。</p> <p>茶室本体は「用の美」を極める観点から、使用する材料は機能本位を重視し、手軽に入手できる材料を使ってコストの削減をしています。更に露地の整備では、既存の植栽の移植を優先し、石材などは不用品を譲り受けるよう努めます。</p> <p>またインフラ整備では、茶室建設に伴う電気容量の不足を小型の発電機にて賄うこととし、電気の基本料金の増加を抑えました。</p> <p>②自然の力でローコスト 更に池の改修では自然の力をを利用して水質を維持する方針です。雨水による水の交換や植生、小動物等による自然な循環を目指し、最小限の機械設備を導入するにとどめコスト削減を図ります。</p>
---	--

6 地域まちづくりへの発展性について

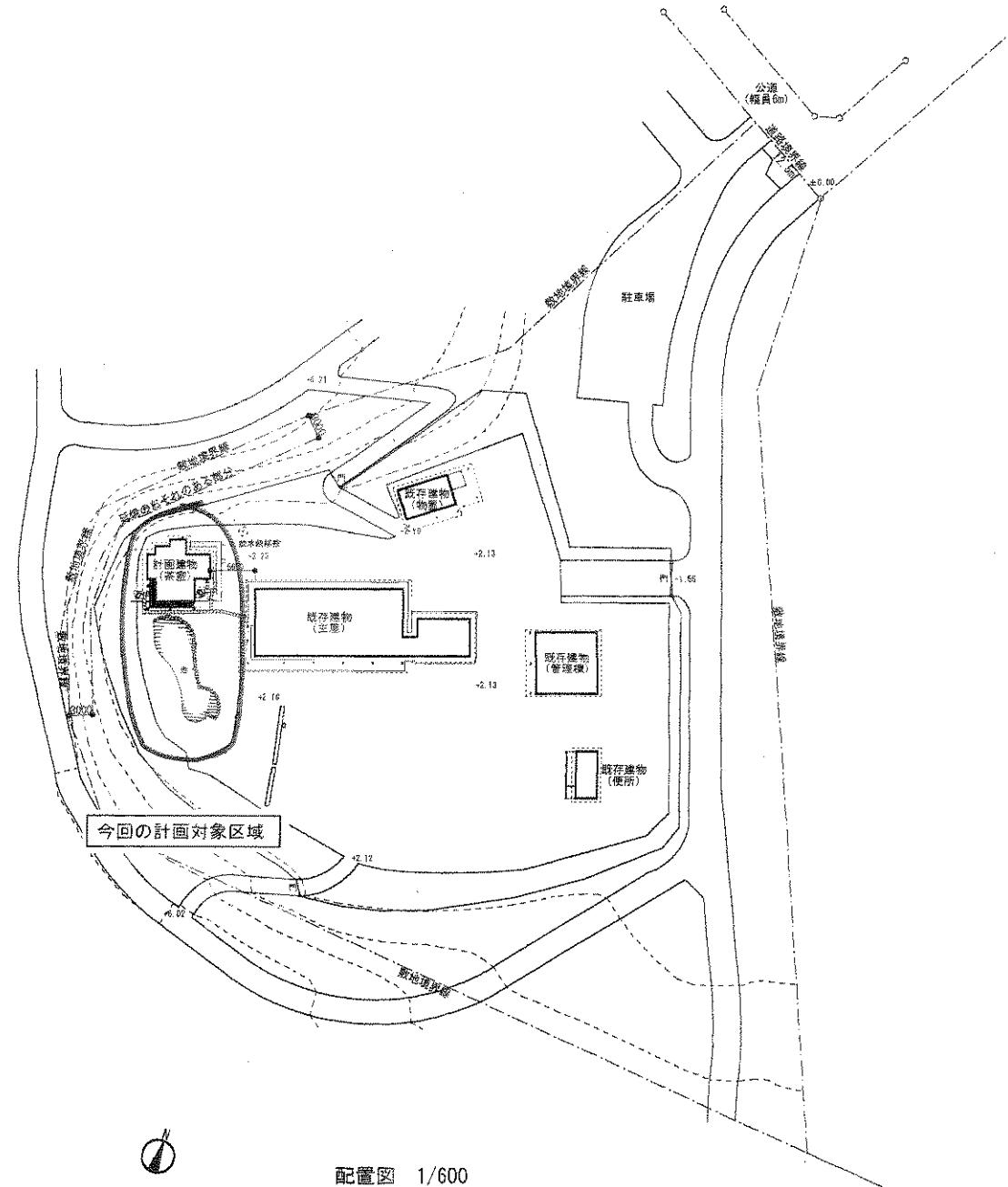
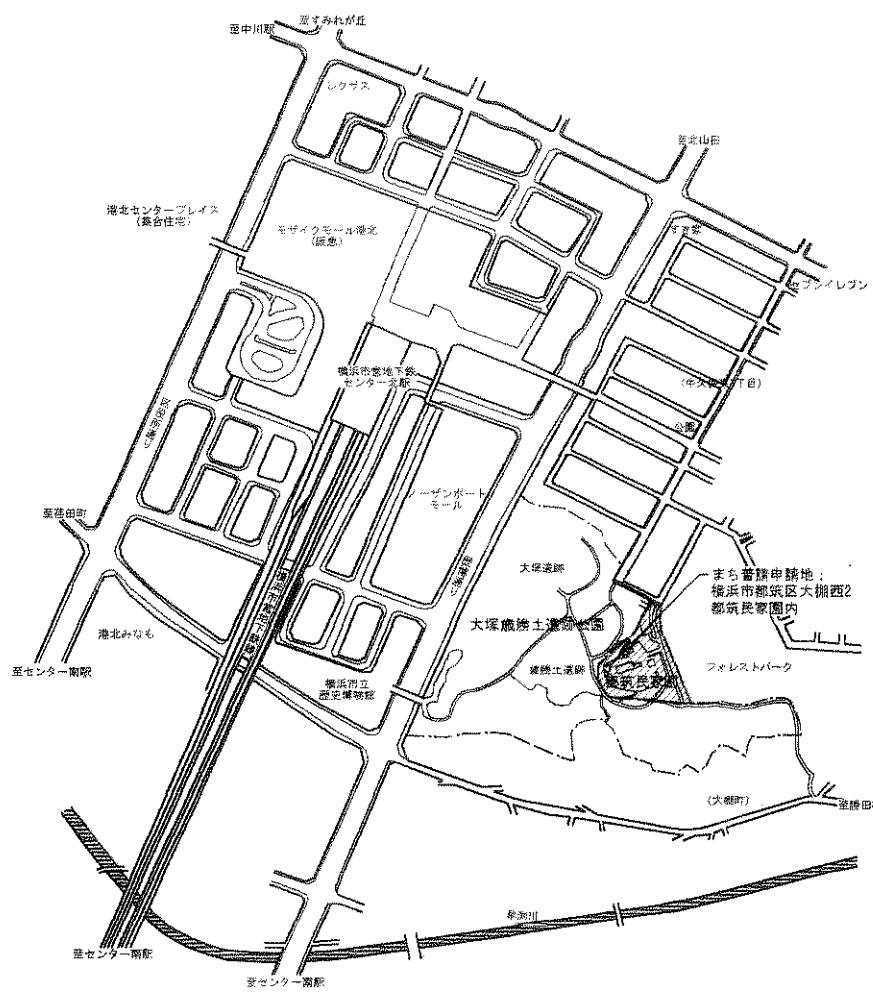
<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<p>①「わびさび塾」をすでに開始 この秋から、茶の湯の歴史や茶室建築、更に茶道具の文化などを題材に、「わびさび塾」という名前で、地域の有識者からお話を聞くイベントを民家園で開始しました。</p> <p>②地域から市域まで、多世代から多文化まで活動が拡大 地域の茶の湯グループとの連携していくため、平成21年3月に開催される「つづき人交流フェスタ」に参加します。また三渓園から、開港150周年に「お茶会ラリー」を共催しようという企画をいただきました。</p> <p>中川小学校の学童保育の生徒を対象として、お茶や作法を体験してもらうイベントを実施し大好評でした。同校から来年度の企画を平成21年3月までに提案するようお話をいただいている。</p> <p>更に外国人学校へ通うご家族を民家園に招待する茶の湯イベントを実施しました。今後はこの外国人学校の皆さんと茶の湯を通じた交流を深めます。併せて平成21年6月に開催予定「つづき国際交流カフェ」にも参加します。</p>
--	---

7 特にPRしたい点について

<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<p>①運営ノウハウや維持管理に実績と自信 都筑民家園にはこれまで10年間に培ったイベントの企画力や運営ノウハウがあります。これらを最大限に活用することが私共の活動の特徴です。</p> <p>都筑民家園では管理保全活動を業者任せにせず、皆で協力し実施してきました。この数多くの実績があるので、新しい茶室も立派に維持管理していく自信があります。</p> <p>②意見の違いを乗り越えて素晴らしい出会いを 景観や活用の観点から、位置や規模について白熱した議論が進みました。しかし、この検討を通じて茶室に対する様々な意見や考え方を理解し、そして合意に至ったことは大変貴重な経験でした。</p>
--	---

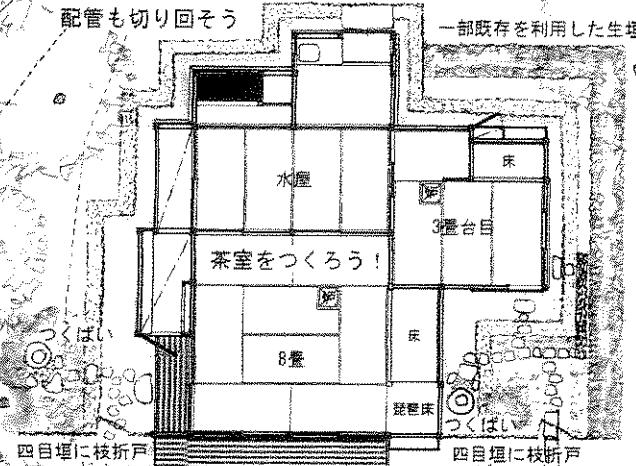
記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報は含まれていません。



都筑民家園に市民に親しまれる本格的な茶室を整備する提案
案内図 配置図
2008/12/7

今あるポンプは撤去
池を見直して新設
配管も切り回そう



一部既存を利用した生垣

放水銃は移設

茶室は庭を歩いて出会うところ。
庭をぶらぶらして、……
四目垣の枝折戸が少し開いている。
中に入ってつくばいで清め、
茶室に入るとお菓子が出され、
しばらくするとお茶が出てくる。
竹が風にゆれ、鳥の囀り、……

私たちでもつくれそう
三和土(たたき)
竹の縁台、
私たちでもつくれそう

碎石などによる
生き物の隠れ場
民家園にくるとホッとする。
民家園自体が街中の山居。
すでに茶室の外露地。
暖かいも明るく、楽しみに。
濡れ縁を腰掛けにしましょう。
お茶はまだかな。

今ある池です。
ビオトープにしよう！

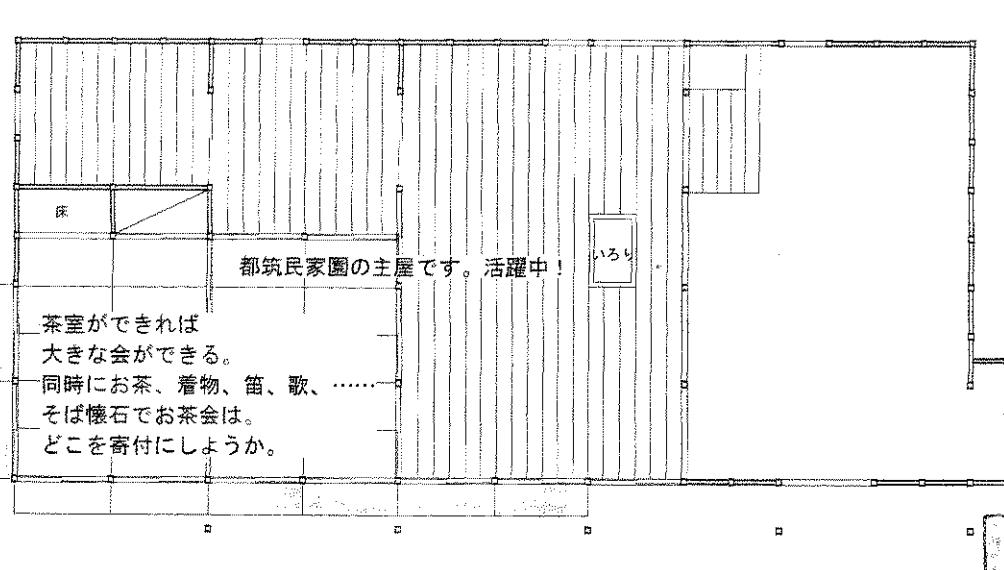
早瀬川にある植物は。

遺跡公園にある植物は。

ふるさとの景観をつくろう！

ポット植え
の水生植物

水辺植物



ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

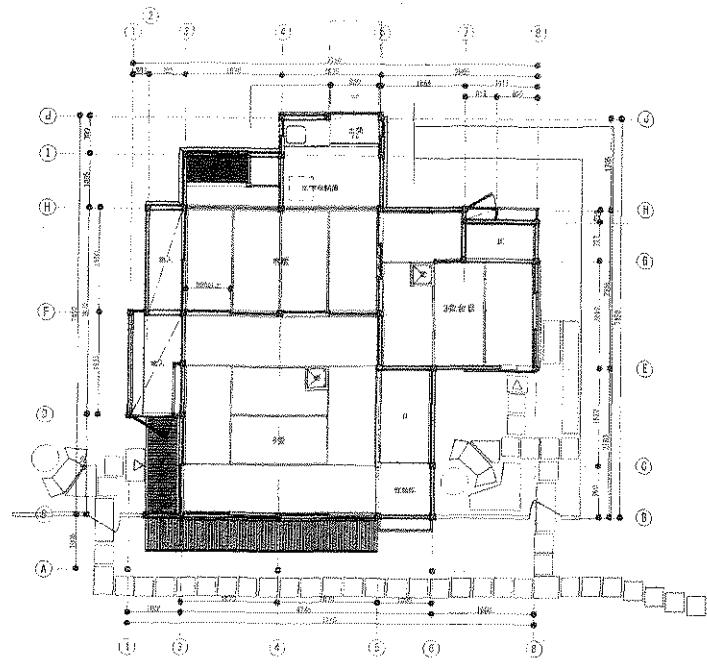
主な整備項目	細目	数量	単位	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)	
①お茶室建設工事	専門依頼工事(一部住民参加)						
建築工事	仮設工事	足場・仮囲いその他	1	式	600,000		
	基礎工事	約43m ²	1	式	750,000		
	木工事		1	式	7,400,000	(※1)15人×2日 想定	
	屋根工事	約86m ²	1	式	1,200,000		
	左官工事	約116m ²	1	式	1,440,000	(※2)15人×2日 想定	
	建具工事	45本(雨戸・御簾戸含む)	1	式	2,040,000		
	畳工事	20枚(床畳・換畳含む)	1	式	900,000		
	電気工事	分電盤・照明・コンセント及び配線	1	式	470,000		
	給排水工事	水屋及び屋外給排水設備新設	1	式	270,000		
インフラ工事他	空調換気工事	空調機冷暖房14畳用1台・換気扇	1	式	370,000		
	防災工事	火災報知設備	1	式	260,000		
	外構工事	電気給排水引込み及び既存改修	1	式	2,200,000		
	既存池ポンプ撤去	既存池循環浄化殺菌システム撤去	1	式	880,000		
	既存池配管切回し	既存池排水用配管	1	式	1,760,000		
	既存放水銃移設	既存主屋用施設	1	式	1,840,000		
	発電機	不足電力補充用9KW×1	1	式	386,000		
	雑工事	炉・金物他	1	式	900,000		
	共通仮設諸経費		1	式	3,400,000		
小計					27,066,000		
②周辺整備							
設計監理費(造庭・池整備)							
造庭工事 (露地)	植栽工	客土(黒土)約6.0m ³	1	式	686,000		
		植栽・竹垣 伐採及び移植	1	式	20,000	(※3)10人×2日 想定	
	石組工	植栽・竹垣 伐採及び移植	1	式	240,000	(※3)10人×4日 想定	
池整備	池造成工事	飛石・躋4石・沓脱石・踏石	1	式	1,240,000	(※3)10人×6日 想定	
		碎石	11	m ³	12,000	132,000	
		砂利	5	m ³	15,000	75,000	
		搬入敷き込み	1	式	45,000	(※3) 5人×2日 想定	
		植栽樹	10	個	4,000	40,000	
		スリット鉢10号	20	個	600	12,000	
	植栽工事	赤玉土	50	袋	380	19,000	
		水生植物 園芸品種	20	株	1,500	30,000	
		水生植物 その他の草花	100	株	300	30,000	
		陸生植物 園芸品種	20	株	1,500	30,000	
	設備工事	陸生植物 その他の草花	50	株	300	(※4) 3人×2日 想定	
		生物膜式循環濾過機	1	式	610,000		
		ポンプフィルター	1	式	67,000		
		設置架台工事	1	式	30,000		
		配管工事	1	式	500,000		
		電気設備工事	1	式	50,000		
小計					3,996,000		
合計						↓自己資金	
整備助成申請額					31,062,000	26,062,000	
					5,000,000	(②周辺整備及び①)の一部に充当	



都筑民家園に市民に親しまれる本格的な茶室を整備する提案

完成予想図

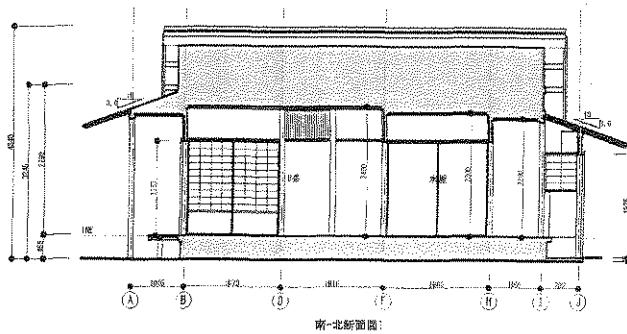
2008/12/7



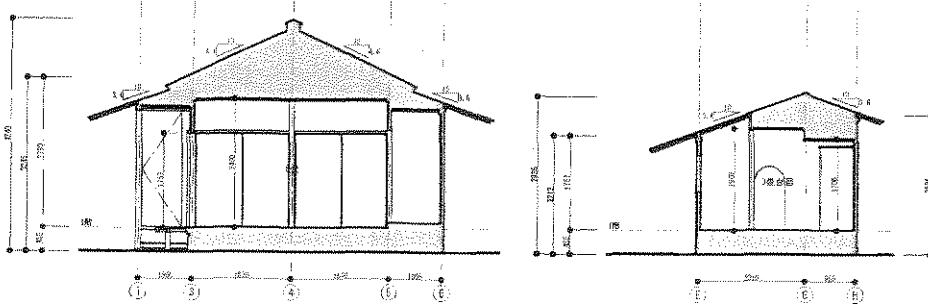
都筑民家園茶室新設工事
平面図 1/100
2008/11/30終工

41.26m² (12.48坪)

8

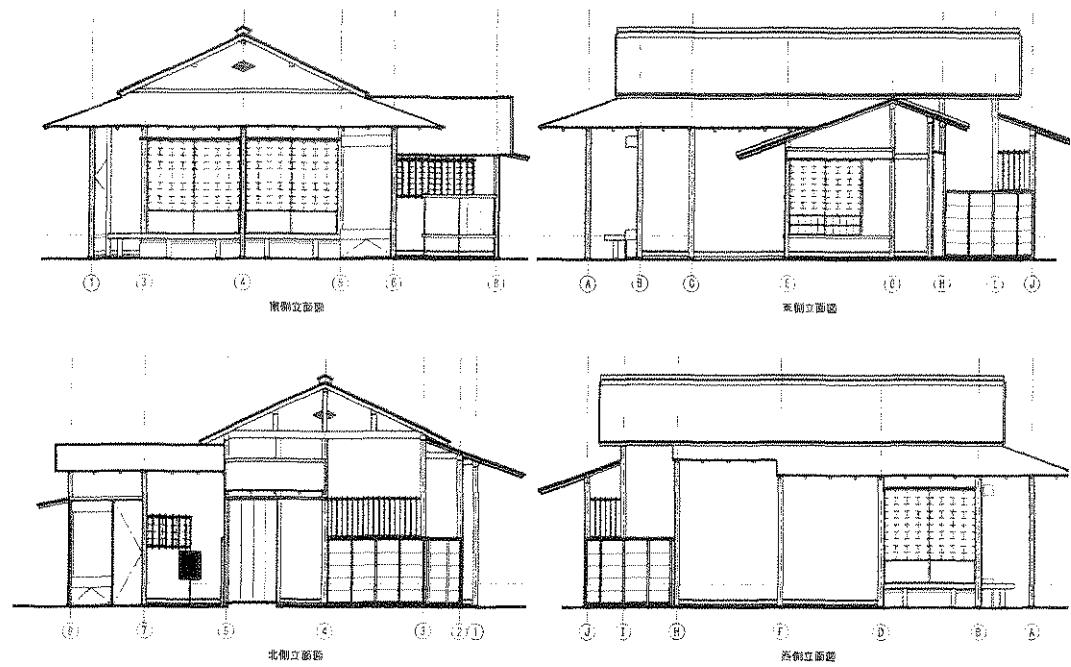


南-北断面図

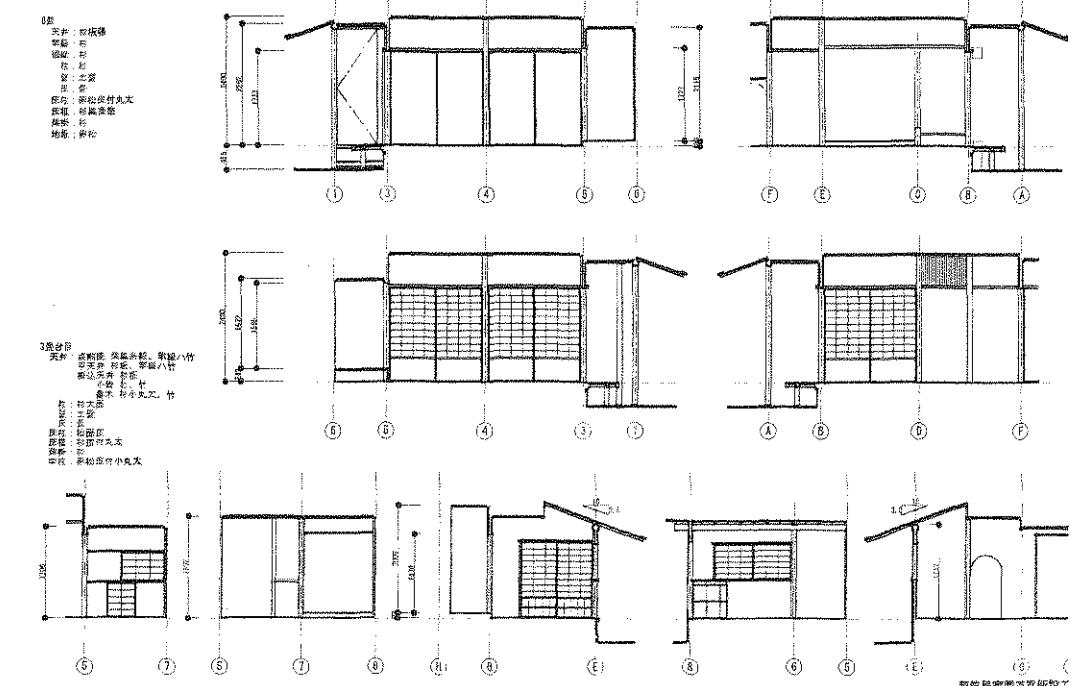


西-東断面図

都筑民家園茶室新設工事
断面図 1/100
2008/11/30終工



都筑民家園茶室新設工事
立面図 1/1
2008/11/30終工

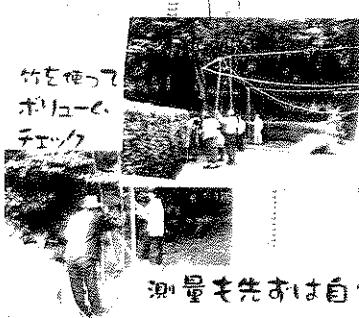
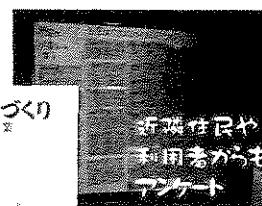


都筑民家園茶室新設工事
立面図 1/1
2008/11/30終工

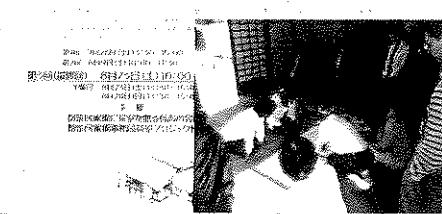
ワイヤレス会議室計画検討

チラシ・ポスターで掲示
近隣の方にも参加頂き
配置やプランを検討しました

都筑民家園茶室づくり
ヨコハマ市民まち普請事業

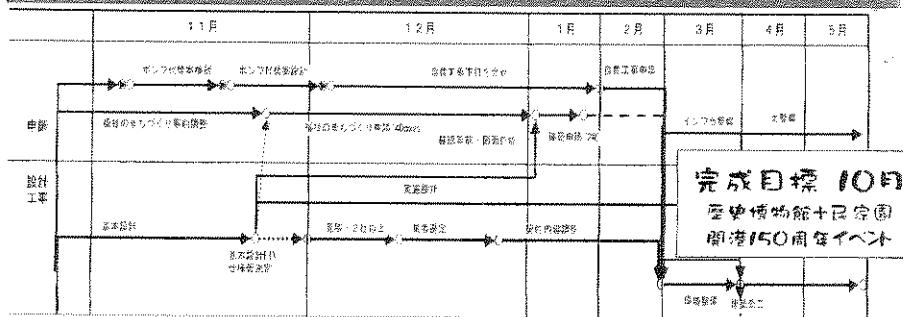


民家園にふさわしい
茶室とは?

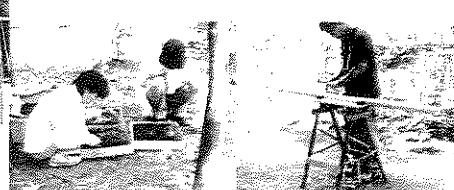


測量を先ずは自分たちで

茶室建設工事スケジュール



民家園茶室まち普請のイメージ
2007年のアート茶室製作風景より



南北ニュータウンがふるてとつなごることを達成するために

都筑のふるさと景観池計画

with 茶室まち普請

都筑民家園茶室
まち普請・活用推進委員会

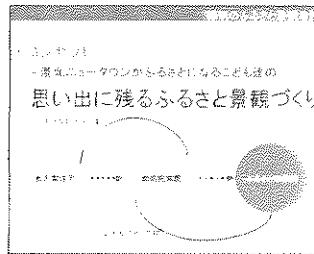
ワイヤレス会議の意見により、主庭の景観を変えたくない
という思いを尊重し茶室の位置が池の北側に移動。

浄化ポンプを移設が必要となります。

同じやり変えるなら、きっと民家園にふさわしい、茶室の
景観としてそしてつくりたる池をみんなでつくる。

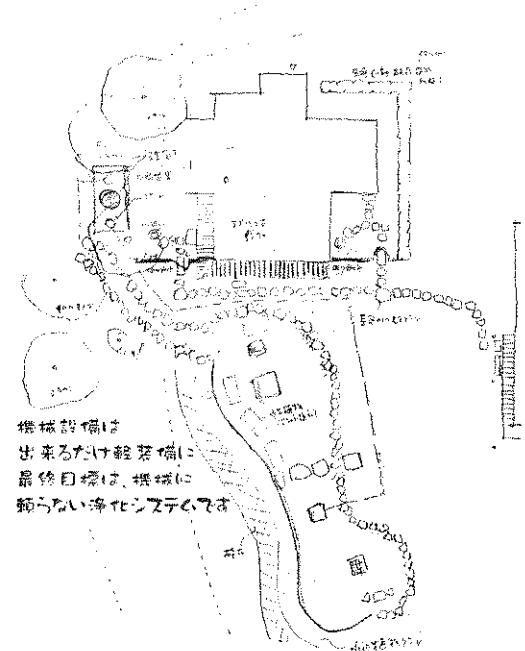
小学校の校長先生からヒントをいただきました。
「南北ニュータウンがふるてとつなごることを達成のために」

こども達と一緒に、メダカやとんぼを観察できる池に
したいと智慧を絞っています。

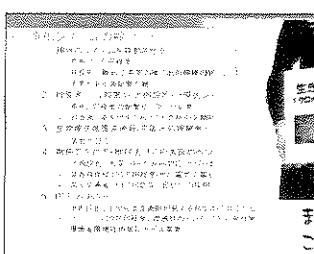


・目的
- 民家園主屋、茶室にふさわしいじつらえをつくる
- 環境エコアップを具現化するきっかけをつくる
- 思い出の景観として記憶に残る由来をつくる

・内容
- ヨコモククリーによる美しい野原をつくる
- 乾物を利用して栽培できないながら
- 食材の循環を動かす方法
- 利用者が楽しむのがわかる浄化システムをつくる
- 利用者が楽しめる空間
- バルコニーワードアンドガーデンランチ
- ニカルギーを消費しない仕組みを構築する
- 食材の利用
- 食材に付帯しない野菜
- 多様な生物が共生する空間をつくる
- 各施設の空間のものづくり
- 実のなる植物、有機の花壇



公園事務所の職員の方からもヒントをいただきました
水の入れ替わりは雨水を上手に利用する



まち普請の先輩 東高田小学校教諭 つむぎさん
こども達が戻ってきて説明してくれました

こども茶会



子ども初めての茶の湯体験 11/13
都筑民家園 (学童クラブの子どもたち)

お茶のサービス

認知症フォーラムで里茶
10/30 都筑公会堂和室
介護者の方向に茶の湯をつくり



12/7 BANKARTのメンバーに里茶
表、裏、江戸の三千家の先生達の
コラボ茶会

地域交流

都筑民家園に招待状が!
田舎宗の茶会～三澤園“
白露の里”で味わう
、晩秋の茶～ 12/13



中央林間から
小学校茶道クラブの
児童を見学

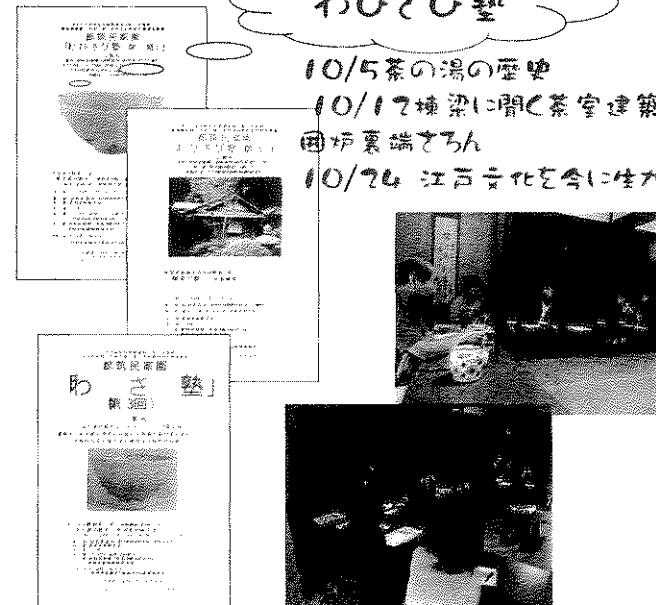


まつり会茶の試み

おしき会席茶会

わびさび塾

10/5 茶の湯の座
10/12 椿塗に聞く茶室建築
田端裏端さん
10/26 江戸茶文化を今に生きる



区の行事と の連動

都筑区内の活動グループが
一同に会して交流する場
「つつき人交流フェスタ」(2月)に
参加します。

2008年のアート茶室でも
茶室普請をアピール

国際café、アートブリートなど
区主催の行事にも積極的に参加
せのまつりグループとの交流
茶室普請をもっとアピールするぞ!!

